

山梨県からののお知らせ

全国地域安全運動

毎年10月11日から10月20日までの10日間は「全国地域安全運動」期間です。
また、初日の10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」と定められ、全国的に防犯意識の高揚を目的とした取組が行われます。

山梨県でも、県民一人ひとりが防犯意識を高め、犯罪に強い地域社会をつくるための取組が展開されます。

安全・安心なまちづくりの推進に、ご協力をお願いします。



安全・安心なまちづくり山梨県民大会

犯罪のない安全で安心な暮らしの実現は、県民すべての願いであり、また、暴力団の追放は、地域の安全で安心なまちづくりにとって重要なものです。

県では、県民一人ひとりの防犯意識と暴力団追放の意識高揚、そして地域ぐるみの自主的な防犯活動の推進を図るため、安全・安心なまちづくり山梨県民大会を次のとおり開催します。

どなたでも、ご参加いただけます。

令和8年度大会

開催日：令和8年10月15日(木) 午前10時～午後0時
会場：リッチダイヤモンド総合市民会館 芸術ホール



“出張講座” 受付中

山梨県では、防犯に関する出張講座を実施しています。
学校・幼稚園・児童館等における「防犯教室」、高齢者の集会等における「防犯講座」など、ご要望に応じて対応いたします。

ご希望の方は、下記お問い合わせ先まで、ご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

山梨県 総合県民支援局
県民生活支援課
☎055-223-1352



子ども防犯教室



高齢者防犯講座

講座



安全・安心 まちづくり通信

地域から 広げる安全 まちづくり

Vol.41



山梨県 総合県民支援局 県民生活支援課 甲府市丸の内1-6-1 TEL 055-223-1352 令和8年8月

県内の犯罪情勢 (R8上半期)

令和8年上半期の刑法犯認知件数は**1,794件(前年同期比+200件)**となりました。

ほとんどの罪種で減少が見られるなか、詐欺などの知能犯が大きく増加しています。

今、電話詐欺とは別に特に被害が急増しているのが、**SNS型投資・ロマンス詐欺(トウロマ)・ニセ警察官詐欺**です。

トウロマ詐欺とは、SNSで投資を勧め、投資名目で金銭等をだまし取るものや、SNSで恋愛感情を抱かせて金銭等をだまし取る詐欺の手口です。

ニセ警察官詐欺とは、警察官などを装って電話やSNSで連絡し、事件への関与をほめかして不安をあおり、捜査や資産保護の名目で現金や口座情報をだまし取る手口です。

山梨県警察では、トウロマ被害撲滅のための動画を公開していますので、是非一度ご覧ください。

刑法犯認知件数(R7・R8上半期比較)



(出典：山梨県警察)



(山梨県警察公式 YouTube チャンネル)

動画はこちら



電話詐欺発生状況 (R8上半期)

県内の電話詐欺被害は、右のとおり、被害件数が前年同期を上回る状況となっています。

特に、警察官を装った者からの不審電話が多発しており、被害も多数発生しています。

「逮捕を免れるために資金洗浄が必要だ」などと、警察官からお金の話が出たら詐欺を疑ってください。

また、「+」からはじまる**国際電話**が詐欺の電話に使われるため、注意しましょう。

令和8年
上半期の電話詐欺被害

被害件数 68件
(※前年同期比+6件)

被害額約4億0939万円
(※前年同期比約-5100万円)

注目!



子どもの防犯（声かけ等事案の発生状況）

声かけ事案等とは、対象者（被害者）に対する卑猥な言葉などの声かけ行為、つきまとい行為、わいせつ的行為、暴行的行為などをいいます。

令和7年中の声かけ等事案件数は、
合計288件（前年比－13件）

でした。

特に「中学生」と「高校生」が対象となる行為が増加傾向にあります。

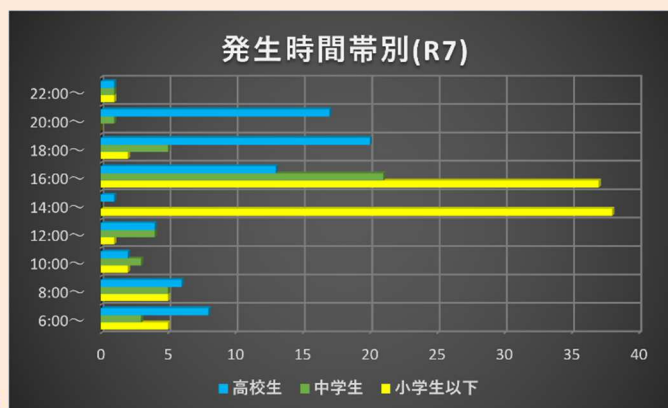
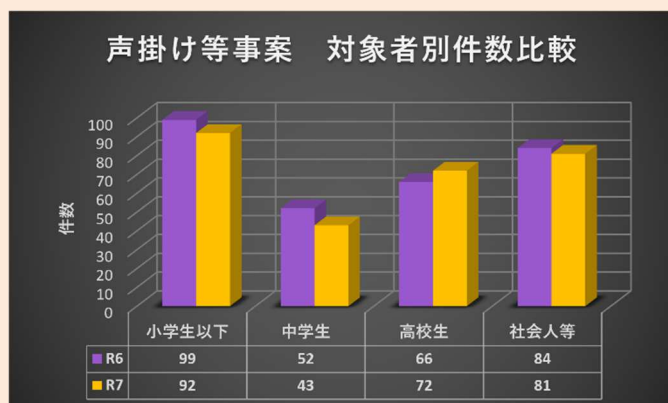
発生時間帯別で見ると、

14:00～18:00までの時間帯

が最も多く、子どもの下校時間に発生しています。

子ども達の安全を守るためには、
下校時間帯の見守り活動等が有効
であると考えられます。

地域の目で、子どもの安全を守りましょう。



（出典：山梨県警察）

令和8年度 安全・安心なまちづくり推進会議

令和8年7月14日（火）、山梨県男女共同参画推進センター大研修室において、令和8年度安全・安心なまちづくり推進会議を開催しました。

この会議は、山梨県安全・安心なまちづくり条例第8条に位置づけられた50の構成団体からなる会議で、安全・安心なまちづくりのための連絡調整と情報交換の場となっています。

本会議では、山梨県・山梨県教育委員会・山梨県警からの取組発表のほか、安全・安心まちづくりの取組を積極的に進める下記の講師をお招きし、講演をいただきました。

講 師



株式会社山梨中央銀行 様



南湖ふれあい連絡協議会 様

防犯



推 進 会 議 の 様 子

県内で活躍中の防犯団体を紹介します

秋山警察官駐在所ふれあい連絡協議会



上野原市秋山地域の防犯活動の要を担う団体です。

地域の高齢化に伴い、高齢者に対する防犯指導はもちろん、生活指導を行うにあたり、昨今の犯罪情勢の知見を高めるため、実際に訪問活動を行う民生委員を集めて警察官の防犯講話を行うなど、地域住民に対する積極的な防犯活動を行っています。

また、登下校時間帯における子供の見守り活動のほか、灯火の暗いトンネル内の事故を抑止するため、道路両端の縁石に反射材を設置したり、枝葉が生い茂り視認性が悪い道路の除草作業、定期的にカーブミラーの清掃を行うなど、独自に事件事故の危険性が高い箇所の点検をして、改善を行うことで、事故や犯罪の起きにくい環境を作り出す、まさに「安全・安心なまちづくり」を積極的に推進している団体です。



山梨県犯罪被害者等支援多機関ワンストップサービスについて

県では、犯罪行為により被害を受けた被害者や、その家族・遺族等に対する途切れない支援の実現のため、令和8年4月から「山梨県犯罪被害者等支援多機関ワンストップサービス」を公益社団法人被害者支援センターやまなしに業務委託することで開始しました。

今までは、犯罪被害者等は支援を受けるために自ら動かなければならず、また、被害状況等を繰り返し説明をしなければならないなど、二次的被害を受けていました。

これからは支援コーディネーターが犯罪被害者等からの相談を受け、そのニーズに合わせた支援メニューの提供を受けることができます。

令和8年度 山梨県犯罪被害者等支援協議会

県では、犯罪行為により被害を受けた被害者や、その家族・遺族等に対する支援に関する団体等との連携の緊密化と途切れのない効果的な支援の実現を図るため、令和8年6月22日に山梨県犯罪被害者等支援協議会を開催しました。

県が行う支援施策の取組状況の説明や、被害者多数の交通事故事案を想定した事例検討が行われ、支援関係団体等との連携が図られました。



協 議 会 の 様 子



事 例 検 討